

STUDIO BIG-X
HIROSHI ARINO
PRESENTS

S
H
A
D
O
W

C
A
N
X
A
S

10











SHADOW CANVAS

HARD & DARK COMICS

WARNING!!

WARNING!!

WARNING!!



STUDIO BIG-X
HIROSHI ARINO



MONTEAU
PARIS

SHADOW CANVAS

HIROSHI ARINO 10 STUDIO BIG-X

前 書 き

どもっ、ありのひろしです。今回は「SHADOW CANVAS」の新刊です。このシリーズもこの号で10号目。よく、ここまで続いたものだと我ながら感心しています。よって、今回は記念号ということで巻頭カラー付きにしてみました。「MOUSOU THEATER10」の時もそうだったっけ(^^;)。ゴメン。他に特別な企画が思いつかなかつた(^^;)。

さて、今回はまたしても「とおはと」描きました。今回はいつもよりもハードな内容です。前回「MOUSOU11」で描いた「HAPPY WORLD」と連作になっています。同じ設定で、暗い話にしたら、どうなるか? ということをコンセプトに描いてみました。好みによりますが、こういうハナシもありという感じで、読んでいただけたら幸いです。

もう1作は「いち」。今回は、みおと茜を描きました。扱うキャラがキャラだけに、あまり不快感を及ぼすようなことがないように、ツーキャラ仕立てにしたわけです。言わば、茜は“うすめ波”的な役割? このネタで外道って、あまり見たことがないので不安……。でもたまには、こういうのもあってイイんじゃないの?

オリジナル「SHADOW CANVAS」は第7話目です。これは、「SHADOW4」から続いている長編ですが、ほんとドラグラーと引きずっていますね~。しかも、残念なことにまだ続きます(^^;)。だって、だって…終わらないんだモン。申し分けないッス。来年以降もお付き合いください。

あ、入稿時間が遅ってきてる……。
実は、一番最後にコレを書いてます。

それでは、1900年代の最後を飾る、スタジオBIG-Xの同人誌、
DARK&HARDなありの外道ワールドをお楽しみください。

ありのひろし

H A R D & D A R K

CONTENTS

- 
- 3 ……カラーイラスト
 - 7 ……とびら
 - 9 ……前書き
 - 10 ……もくじ
 - 11 ……UNHAPPY WORLD
 - 23 ……BREAK SILENCE
 - 33 ……HISTORY OF SHADOW CANVAS
 - 35 ……SHADOW CANVAS これまでのあらすじ
 - 37 ……SHADOW CANVAS
ACT7 Eiji
 - 53 ……あとがき
 - 54 ……おくすけ

DARK & HARD
SHADOW CANVAS 10

UNHAPPY WORLD







きやあああつー

やめて
下さいー

ふふふふ
二人ともよく
お似合いだせ

おい見ろヨ
コイツー！

アツー

やめて？
俺達初めからコレが
目的だつたんダヨ

メイドロボットの
アツチの方はどう
うなつてゐるのかナリ











いやアア
ああアツ

いやつ

ハツ

だ…ダメです

やめてつマルチ
ちゃんなん：中
には出さないでつ

あかりさあ
アアあん



こりやあ危険日
なら間違いなく
妊娠だなあ

いいやあ…
妊娠なんて…

あかりそんときや
離るすなよ
情で見たいからさ
二人の子供を

ゴメンなさい
あかりさん：
気持ち良くてもう
止まらないのー

妊娠なんか…
したくないよお





おはよー^{みお}

ん：



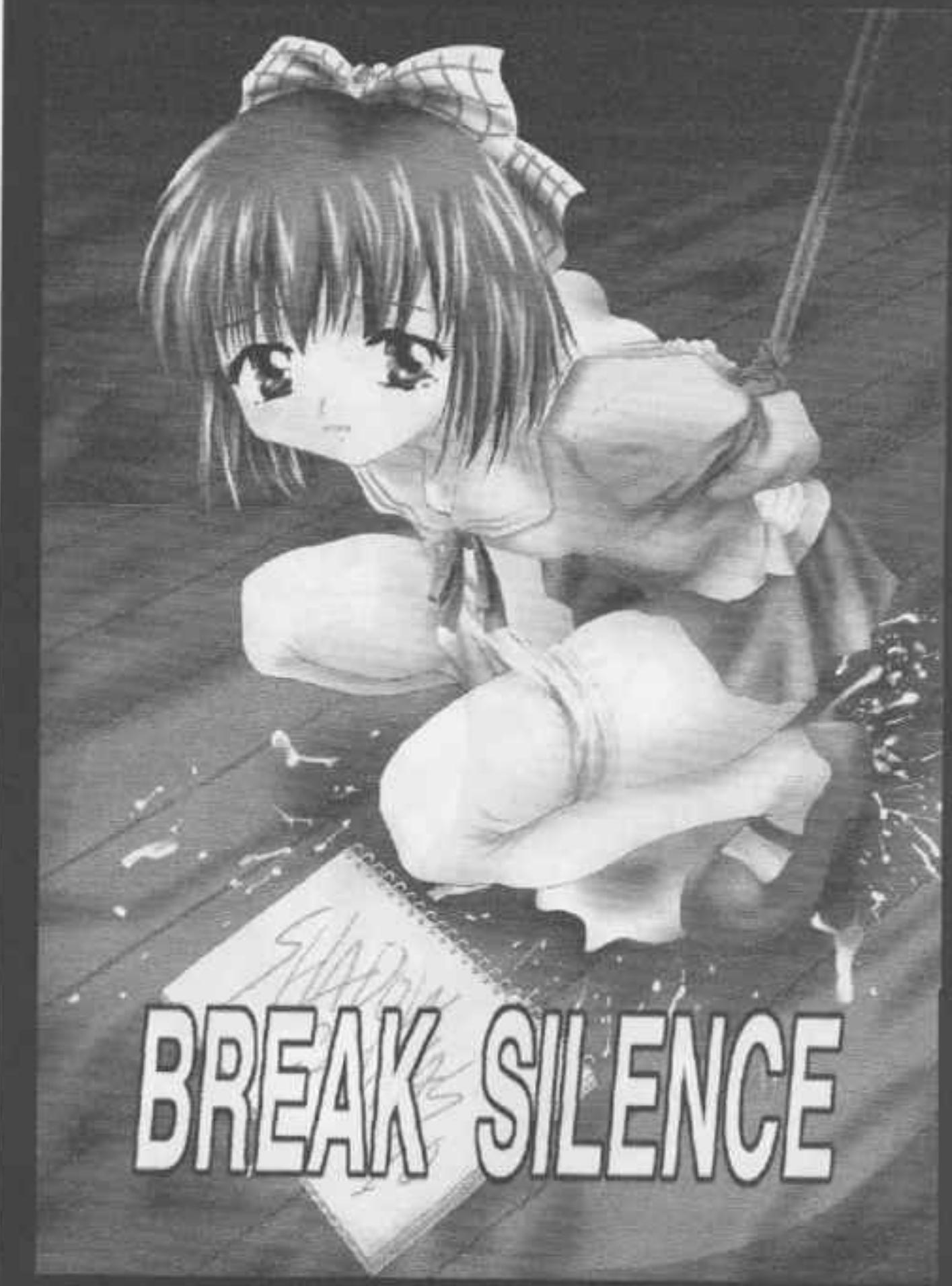
いいかい
これから先生の
言うことをちゃんと
聞くんだヨ

あつこ...



茜さん？

見ないで：
みおちゃん







先生
やめてーっ









全くイヤらしい
子だみおは：
犯される友達を
見て感じる
なんてつ

イヤッ：みおは
そんな子じゃ！

そんな子じゃ
ないの

助けて
みおちゃんつ！

四〇二

今、声が出た。

わたし 今 声が出た

おめでとう やつと君は自分の殻を破り
沈黙の世界から抜け出すことが出来たんだよ



SHADOW CANVAS



HISTORY OF SHADOW CANVAS SERIES

今回「SHADOW CANVAS」が10号目になるにあたって、このシリーズの歴史を語って紹介したいと思います。言い替えると、これまでに犯した罪の積み重ねの歴史上でも言いましょうか……(^^;)。

SHADOW CANVAS (発行日95/4/16 60P)

HARD&DARKをモチーフにした「SHADOW」シリーズの第1弾。このシリーズは、ありのひろしのもう一つの侧面(鬼畜、外道方面)を出そうとして発刊したもので、情緒やお笑いといった、たがをとっぱらうSM色を強く出そうとして創った意欲作です。

「レイアース」(光、海、風の3人がセフィーロから戻ってきた後の話)、「マクロス7」(ミレーヌがバサラ達にバンドの特訓?)を受けるという話)。

他に、連載小説をスタートさせました。これは「とんがり帽子のメモル」のマリエルを主人公にした、やや創作色入った物語です(マニアックな^~)。これを書いた後に思ったこと、文才の無さを痛感しました。



SHADOW CANVAS 2 (発行日95/8/18 76P)

76Pのボリュームで送る第2弾。

今回は「マクロス7」「ウェディングビーチ」「レイアース」「同級生2」。

「マクロス7」は花束ちゃんがカメラ小僧に付きまとわれる話。バサラを追っかける花束ちゃんが逆に見知らぬ男にストーキングされるという、逆転現象を狙ってみました。

「レイアース」は、光が3人の兄達に強烈な責めを受ける4Pもの。

「同級生2」は、兄の妹に対する独白形式で進む、ポートレイトっぽいマンガになっています。この中にあっては、ややおとなしめでキレイな作りになっています。



SHADOW CANVAS 3 (発行日95/11/23 60P)

「TREAT」というウェディングビーチのマンガ、「COLLECTION」という「リリカ」のマンガ。それと、小説の最終章(第3章)が掲載。

ウェPのマンガは、ようすけが、ももこ、ゆり、ひなぎくの3人に監禁調教されるというM系入った異色作(「SHADOW」シリーズで男がM役に回るのはこの作品だけ)。「COLLECTION」は、マネキンしか愛せない愛好者によって監禁されるリリカのマンガ。「コレクター」という映画が土台になっています(分からぬか^~)。

元々、3部構成で始めたこの連載小説も、今回でやっと最終回。伟んな意味で、良い勉強になりました(もう2度と小説なんか書くもんか^~)。



SHADOW CANVAS 4 (発行日96/4/28 68P)

「ラムネ炎」「エスカフローネ」「ときメモ」、そしてこのシリーズと同タイトルのオリジナルマンガ「SHADOW CANVAS」の連載がスタート。

「愛に関する残酷なノート」という「ときメモ」のマンガは、続刊で、詩篇を徹底的に調教するハードな内容です。純粋な「ときメモ」ファンにとっては、ちょっとキツいかもしれません(現に何人かのファンの人からは批判っぽい手紙が...)。

オリジナルマンガの方は、ありの自身長編作りを意識してスタートさせた意欲作で、10号目を迎えた現在も続いている。





SHADOW CANVAS 5 (発行日96/11/17 68P)

「残酷な愛に関するノート」の第3話(第2話は「SHADOWシリーズ」ではなくて、「ときめき!MOUSOU THEATER」の方に掲載)。他に「セイバー」「ナデシコ」のマンガを掲載。「SHADOW CANVAS」は第2話。

今回の「残酷な~」は虹野さんがメイン。ちなみに第2話は美樹原さんがメイン。ありの好みが分かるってもんです(^^)。

「ナデシコ」のマンガは、両面のこちら側に向かって、挑発ポーズをして話しかけてくるヴァーチャルコミック。タイトルは「VIDEO DROME」。読んだ人が感化されるかどうかは…保証しません(^_^)。



SHADOW CANVAS 6 (発行日97/4/20 60P)

「残酷な愛に関するノート」の第4話(最終回)、「サクラ大戦」、オリジナルマンガの第3話を掲載。

「残酷な~」の今回の脚食は館林さん。一応、今回でこの連続物は最後。さすがに全キャラ制覇とまではいきませんでした(^^;)。

「サクラ大戦」のマンガは、帝国魔劇団のメンバーが黒之巣会に捕まり没落の限りを受けるという乱交物。さくらとアイリスがメインになっています。ここにもありの的趣味が去われていますね(^^;)。



SHADOW CANVAS 7 (発行日97/10/19 60P)

「CCさくら」、「センチ」、オリジナルマンガの第4話を収録。

「さくら」のマンガは、さくらと桃矢、雪兎、お父さんの4P物。ロリでなおかつハードというのは、皆好きなのかな? この号はかなり再版しました(^^;)。

「センチ」は、ゲームのプレイヤーが画面の中に入り込んでいき、現実と仮想の世界で倒錯するという内容です。ほのかと馬の獣姫物で、ありの的には珍しく動物を使ってみました。

オリジナルマンガは第4話、カツミがどうとう拳銃でTV局のレポーターを刑事と勘定にして殺してしまいます。



SHADOW CANVAS 8 (発行日98/8/16 60P)

「ファンシーララ」「アウトロースター」、オリジナルマンガの第5話を収録。

「ファンシーララ」はTV局内の乱れた世界を描いた、ある種お約束的作品。売り込みと引き替えて、ララは会社の重役達に好きなように弄ばれていく。

「アウトロースター」はTVシリーズのアフターストーリーを、個人的解釈を入れて描いたオリジナル色の濃い内容。機械人形としてのメルフィナが、稼働していく様を描いています。

オリジナルマンガは第5話。街頭の巨大モニターにレイブシーンを映すという、ショッキングなオープニングから始まり、警察の追手が登場。急迫した展開へ…



SHADOW CANVAS 9 (発行日99/5/16 56P)

「天使になるもんっ!」「神風怪盗ジャンヌ」オリジナルマンガの第6話を収録。

「天使になるもんっ!」はノエルが、パパとお兄ちゃんに魔族の儀式として凌辱を受けるという内容。

「ジャンヌ」は、まろんが春夏秋冬4人の刑事にあんな所やそんな所に尋問を受けるという内容です。

オリジナルマンガは、話の中心となる殺業実験を含め、様々な謎が少しづつ解き明かされていきます。カツミは更に追い詰められています。

SHADOW CANVAS これまでのあらすじ

連載オリジナルマンガ「SHADOW CANVAS」は今回で第7話目。もう3年越しで続いている連れ流しマンガです(汗)。イイ加減忘れていたと思うので、一旦ここで整理の意味も込めてこれまでのあらすじと人物関係の相関図を紹介してみます。作者も分からなくなってきたという理由もあるんだけど…

周囲とその他の登場人物相関図



これまでのあらすじ

隕石落としの老舗喫茶店に、ある夜の夜、若者所に服役中だった長男のカツミが暴徒を手に乗り込んできた。彼は、母親殺しの罪で自分を拘禁所送りにした父親に、そしてのうのうと暮らしてきた家族に復讐をするためにやってきたのだ。元々、彼の娘子は父親の新薬実験の実験台になり、その失敗のため、死亡してしまったのだ。カツミは、父親の知裕を包丁でメック刺しにしメイドの美月を、後妻の有里を、そして妹のあゆみを次々と犯し、極悪非道の限りを見くす。

事件は一部マスコミに漏れ、TV局のレポーター森と米田が別荘にやって来た。カツミは彼等を警察と勘違いし、持っていた銃で銃を撃ち殺してしまう。更にカツミは米田を使って、TV局の電波を通して全田にこの惨劇を実況生中継する。このセンセーショナルな映像は一気に世間に広まり、秘密裏に行動していた警察も、倒死入れずに対策本部を作り事態を収集するべく、高川警部とプロファイラーの横島を現場に呼び込む。特攻隊による周囲の取り囲みも済み、カツミは段々と追い詰められて行く。

そんな折、カツミは弟のフミヤから衝撃の事実を聞く。投薬試験はその副作用が子孫にまで及ぶという事実だ。つまり、自分達にもそれが及ぶ、いやすでに及んでいる、ということだ。



もうすぐ会わせて
やるぞ佐川栄治
かつての同僚にな...

SHADOW CANVAS

ACT.7 EIJI





事実ですっ
カツミさま！



母体の卵巣に成熟する 卵子数の増加を促し 予備作りに反映するという プロジェクトのもとに

あなたの母上規子さまも その副作用で 亡くなられたのです







あゆみにも
俺達と同じ思いを
させる気がつ！



貴連のおかげでは
光んだだけ…
あゆみにとつての実の
母姫は有里さんなんだ



色と欲に目が眩んだ
大人達の言い訳に
すぎねーだろーがあ



何がプロジェクトだつ
何が變する故にだつ

全てはコイツの
身勝手な研究の
せいじやねえかつ



テメーに何が
分かるつ！

ムショ暮らしを
強いられてきた俺の
恨みはどうなるつ！











ひつ・

ずうつと
痛かったんだ：
お前のアナで俺の痛み
止めてくれよお・・

!?

いやああつ
何これつ・・！

きやあアア
アアーッ





はが：あア
あうう～あ

うおお
スゲエツ
気持ちいい

俺のちんぽで
内蔵までえぐつて
やるああっ！

お腹の中の
赤ちゃんが
ーつ

ああーーつ
あ・赤ちゃんが



あくつ…

ガハツ

ソラアツ!

代わりに俺の精液を
くれてやるああク

あラ…

よせ…

アツ

ハアツハ——ア
サイコオオツオツ

どうせもう妊娠
出来ねえが
タツブリ俺の
濃い精液呑みなつ

いやあ

久しぶりで
トンじまい
そうな位気持ち
イイぜうつ

オラツまだまだ
出んぞお腹ア
破裂せんなんよ

あつ・ニア

ハツまだまだ
射精し足りねーっ

やめ
ー
つ
つ

やめろ：

オラツ！まだ
クタばんじゃね
もう1回イクぞっ

やめ

SHADOW CANVAS

HIROSHI ARINO 10 STUDIO
BIG-X

後書き

(恒例!!今年1年を振り返ってのコーナアアア!!)

ありのひろしの一年の懲悔、そして来るべき2000年に向けての抱負(公約)を述べるコーナーです。毎年冬コミには、これをやらないと1年の締めくくりにならない恒例のコーナーになってまいりました。

さて、今年は……

- 念願の引っ越しをしましたー☆今までの狭苦しい生活空間からやっと脱出。これで在庫がどんなに増えても大丈夫だよ～って、それは困るんだけど(^^;)、とにかくゆとりのある執筆活動が出来る環境が確保出来ました。これで来年は、もっと仕事増やすぞ～う、誰だっ、間接のせいにするな、本人のヤル氣が変わらなければ一緒にだ、っていうヤツは。(……そ、その通りなんだけど…(汗))

- スタジオBIG-Xのホームページが出来ました!

今年の6月にやっと個人のHPが完成しました(^^;)。イベントや新刊の情報、ありのひろしの商業誌での活動状況なんかもバッチリ告知してます。皆、見てる?遊びに来てネー☆

- 例の法案が、可決施行された。今回は絵に描いてはおとがめ無しになつたけど、いつ火の粉がこっちにかかるか判らない。来年以降大手を振ってHなマンガが描けますように。

- その他

今年へきのライブには何回行ったんだろう……う~ん、覚えてないや(^^;)。今ではほとんど、惰性みたいなもんだけど。去年よりは回数減ったかなあ…年か(^^;)。

横浜ベイスターズは、今年は残念ながらV2ならず。ローズの大活躍があったものの、結局3位に終わってしまった。来年に期待しよう!……でも…でも…でも…ササキさま〜!!

今年観た映画については…1番良かったのは「ライフ・イズ・ビューティフル」、意外な当たりが「ロック、ストック&トゥー・スマーキング・パレルズ」。やっぱりイイね〜が「エピソード1」。

う~ん、今年も色々と、へきへきと(^^;)忙しい1年だった。何せ春頃に録ったビデオがまだ観れないよ～(T_T)、暇してるよりは、全然イイんだけど。

さて、来年は……

今年は単行本を1冊も出せなかつたので、来年は出せたらイイなあ～。原稿があつちこつちの出版社に散らばつて…あと、ゲームの原画なんかもしやれたらイイかな。今までにも、そういう話はあったんだけど、スケジュールが取れなくて出来なかつたんです。な、なんとか時間を割いてやれたらイイっすね。さて、このうちどれだけ実現できるか――

来年見ててやって下さい。

それではMerry Christmas(遅いって^;) & Happy New Year(早いって^;)!!

ありのひろし

ありのひろし個人誌
SHADOW CANVAS 10

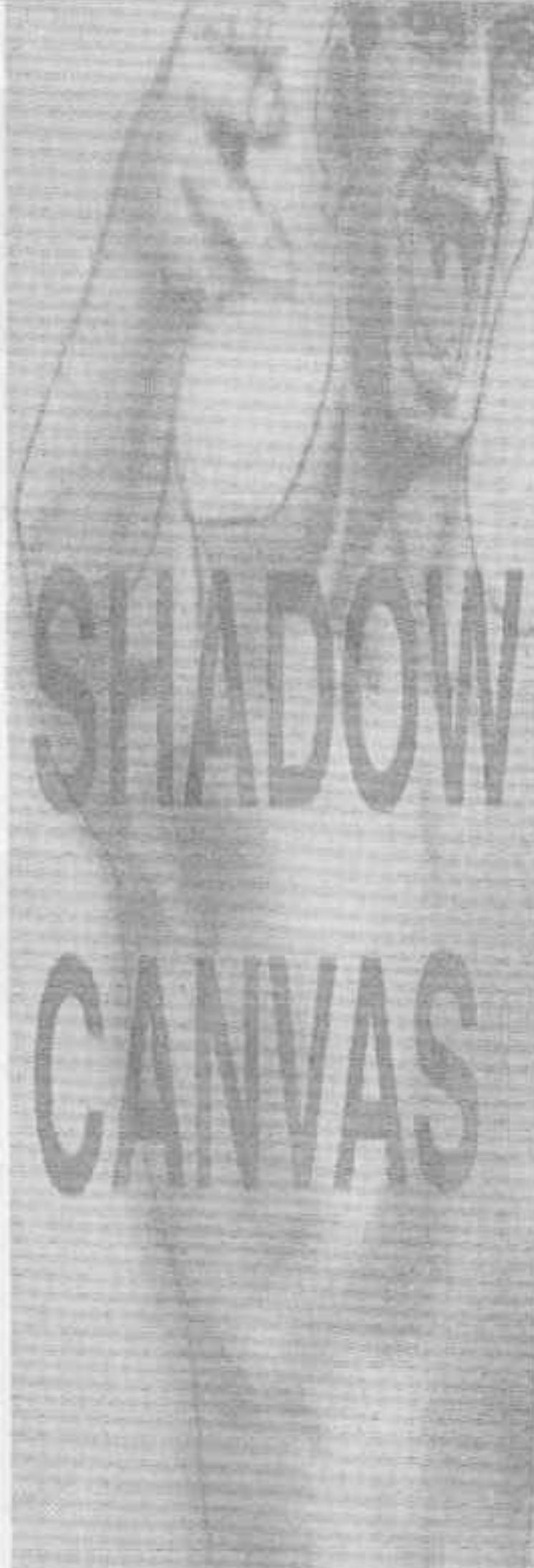
発行日 1999年12月26日

発行所 スタジオBIG-X

発行者 ありのひろし

印刷所 共信印刷㈱

※無断転載、無断複写、海賊版行為を
禁じます。
18歳未満の方にはお売りできません





STUDIO
BIG-X

SHADOW
CANVAS
TO

HIROSHI ARINO
presents